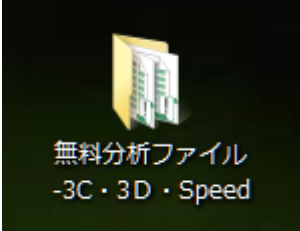






[1] 無料分析ソフト

ホームページから「無料分析ソフト」をダウンロードし、デスクトップに保存し、フォルダを開き、中の分析ソフトを確認します。

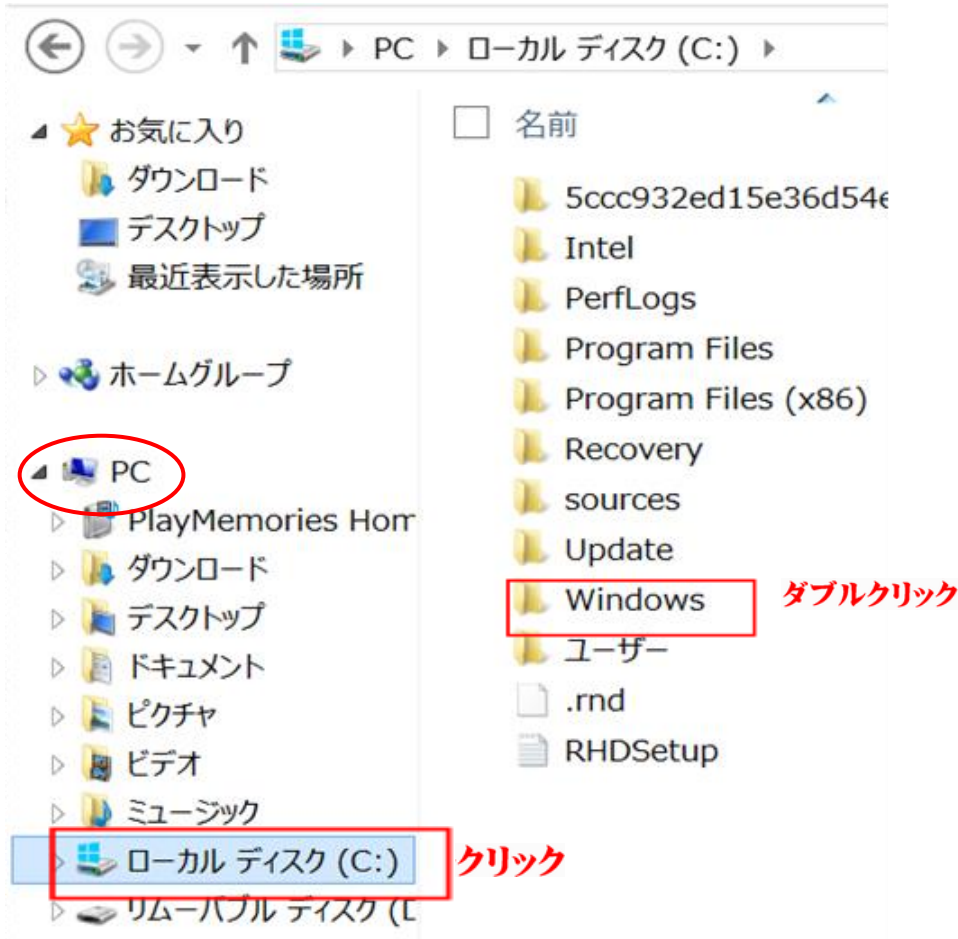
<p>1、無料分析ソフトをデスクトップに保存</p> 	<p>2、フォルダの中の分析ソフトを確認</p>  <p>① 3点チャージ②スーパー3D③.超 Speed ④拡張ファイル「DLL」(Get Stock Data.dll)</p>
 <p>拡張ファイル「DLL」(Get Stock Data.dll) はダブルクリック禁止! このファイルは開くことができないので、ダブルクリック等で、開こうとはしないで下さい。このファイルを開く必要性はゼロです。</p>	

[2] 拡張ファイル「DLL」(Get Stock Data.dll) の設定

 <p>「DLL」を正しく設定しないと、分析ファイルは動作しません。 下記の説明を参照し、「DLL」を正しく設定して下さい。 ここでは「Get Stock Data.dll」を「DLL」と略して説明します。</p>

<p>①デスクトップに保存した、「DLL」(Get Stock Data.dll) を右クリック</p>	<p>②メニューの「コピー」をクリック</p>	<p>③デスクトップの画面下、タスクバーにある「エクスプローラー」ボタンをクリック</p>
 <p>※ダブルクリックは禁止</p>		 <p>エクスプローラー</p>

- ④画面左「ナビゲーションウィンドウ」の「PC」の「ローカルディスク」(C:)をクリック
- ⑤ローカルディスク(C:)の中のフォルダ「Windows」をダブルクリック。
※ローカルディスク(C:)が表示されない場合、「PC」をダブルクリックすると表示される。

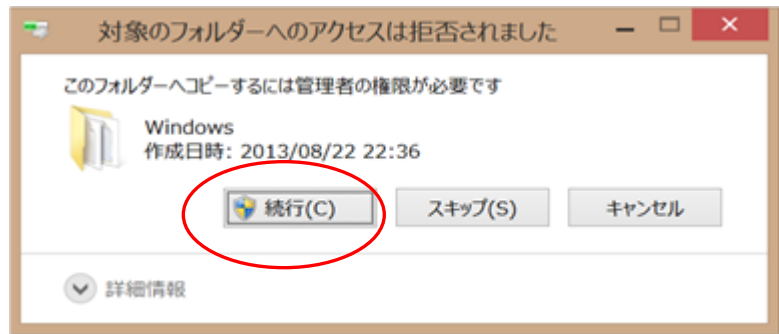


- ⑥アドレスバーでフォルダ「Windows」が開いていることを確認し、「ホーム」タブをクリックし、「貼り付け」をクリック。



(注) 同系の「DLL」が未設定の場合は⑦-Aの画面、設定済の場合は⑦-Bの画面が表示。

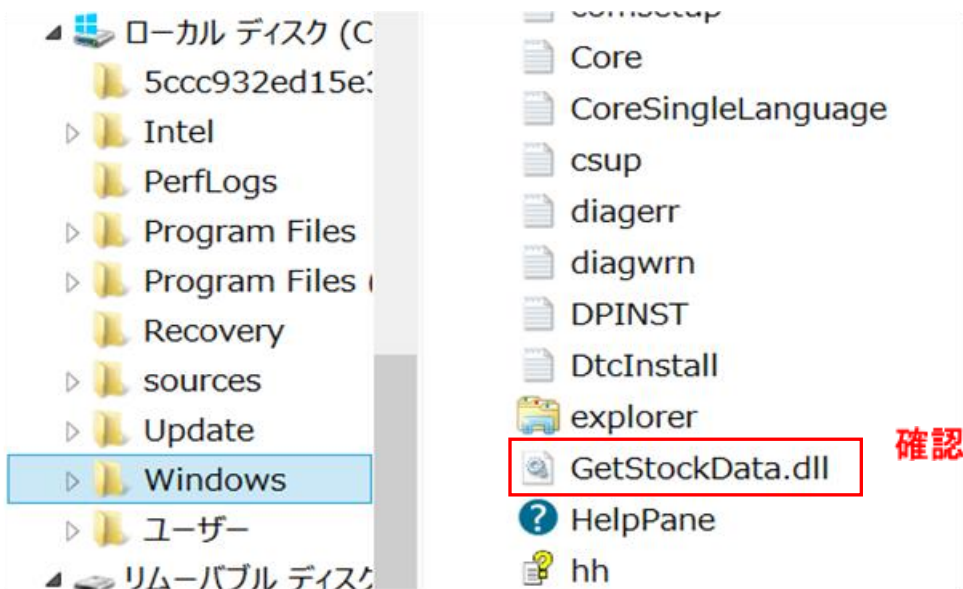
⑦-A 「・・・アクセスは拒否されました」のメッセージが表示されたら、ボタン「続行」をクリック。



⑦-B 「ファイルの置き換え・・・」画面が表示されたら、「ファイルを置き換える」をクリック。続いて、⑨-Aの画面が表示されたら、ボタン「続行」をクリック。



⑧ 「D L L」 (Get Stock Data.dll) がフォルダ「Windows」内に貼り付けられたことを確認し、画面を閉じる。





「DLL」は有料分析ソフトと共通

「DLL」は無料・有料分析ソフトとも共通です。有料分析ソフトを購入された場合、DLLの追加設定は不要で、分析ソフトは、即、動作します。

「サポート」

■エラーメッセージ「ファイルが見つからない」

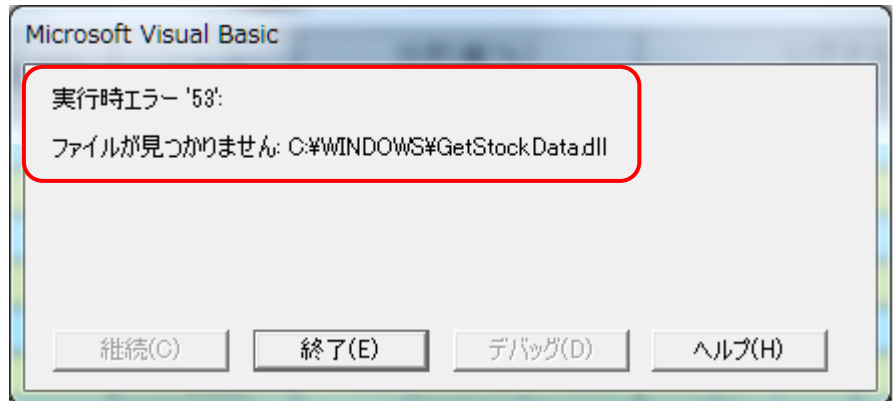
「初期作業」が終わり、分析ファイルを開き、初めて「分析ボタン」をクリックした時に、下記のエラーが表示されることがあります。

「ファイルが見つからない」のファイルとは、「DLL」(Get Stock Data.dll)のことです。

「DLL」を正しく設定した場合、「DLL」の“住所”

は「C:¥WINDOWS¥GetStockData.dll」です。分析ボタンをクリックすると、分析ファイルは上記の住所にいるはずの、「DLL」(Get Stock Data.dll)に指示を出します。ところが、「DLL」が、その住所にいない場合、指示が出せないので、「ファイル(DLL)が見つからない」のエラーメッセージを表示します。

この場合、ボタン「終了」をクリックし、分析ソフトを閉じてから、「初期作業」を参照し、「DLL」を正しく設定します。



「ファイルが見つからない」のエラーは、DLLの設定ミス

前述、DLL「Get Stock Data.dll」の設定、を参照しながら、指定の位置に正しく設定します。

※作業が終わったら<分析ソフトをドキュメントに移動>

初期作業の完了後、デスクトップの分析ソフトを、「ドキュメント」(マイドキュメント)に移動させます。

なお、分析ソフトをドキュメントへ移動した後、元の分析ソフトがデスクトップに残っていたら、そのファイルは削除します。

A. マウスの「ドラッグ&ドロップ」で、デスクトップの「分析ソフト」のアイコンを「ドキュメント」内まで移動させる。

B デスクトップの「分析ソフト」のアイコンを右クリックし、メニューの「コピー」をクリック。次に、ドキュメント画面を開き、メニューバーの「ホーム」タブをクリックし、「貼り付け」をクリック。